

紀州の多宝塔を訪ねて-紀三井寺-

正面の山の中腹に紀三井寺の伽藍がある





前方は楼門/室町時代建立/重要文化財



紀三井寺

皆様 本日より、紀三井寺へ参拝下さいませ。
当山は教王観音宗大本山紀三井寺山金剛堂千手護国院と云ふが、
千三百年前昔、唐僧善光上人が、開創したと云ふ事。
御本尊十二面観音菩薩様は、古くは開運唐僧金剛が、
紀三井寺に、三尊の御本尊を安置し、山内には、千手観音様、
水吉祥水の三尊の御本尊を、常清淨水と云ふ事。
紀三井寺は、呼ばれておられる事。
境内には、和歌浦湾一帯の景勝の眺望が、古くは、文人墨客が、
杖をふるって、その眺望を、詩歌に、おられる事。
また山内には、樹齢多く、早岐松が、所々、全園の、和歌浦湾、
当山御宝塔は、室町時代、多宝塔、松門、と云ふ、松山、松林、
の昔の姿を、おられる事。建物、御本尊、御本尊、十二面観音
様、の秘窟、千手観音、十二面観音、梵天、音、歌、天、自、指、定
の文化財として、教王の御仏、安直、の、四季、香煙、の、園、
りません。

紀三井山護国院全圖



紀三井寺

紀三井寺

一階の三手先斗拱と通路の頭貫上の牡丹と菊の彫刻欄間



重要文化財

護国院楼門

明治四十一年四月二十三日 国指定

この楼門は、三間一戸の入母屋造、木瓦葺の建物のである。寺伝によれば室町時代末期の永正六（一五〇九）年に建てられ、その後、永禄二（一五五九）年に修理がなされたといわれる。

一階は開口三間、奥行二間あり、切石礎石の上に四柱を立てている。中央部は通路とし、両脇間には金剛力士像を安置している。

一階の頭貫上には三手先斗拱を組むが、通路側には透り出し大虹梁を架けている。通路の頭貫上には牡丹と菊の彫刻を施した欄間を入れてあるが、これは彫刻が少ない。二階も開口三間、奥行二間であるが、一階より妻木一丈分だけ縮減している。正堂面ともに中央に板金を設け、その他を塗壁としているのは彫刻が少ない。斗拱は三手先に尾垂木を付け、軒は二軒繁垂木で、妻飾りは三ツ手を置き、虹梁大板束となっている。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会

重要文化財

護国院楼門

明治四十一年四月二十三日 国指定

この楼門は、三間一戸の入母屋造、本瓦葺の建物である。寺伝によれば室町時代末期の永正六（一五〇九）年に建てられ、その後、永禄二（一五五九）年に修理がなされたといわれる。

一階は間口三間、奥行二間あり、切石礎石の上に円柱を立てている。中央部は通路とし、両脇間には金剛力士像を安置している。

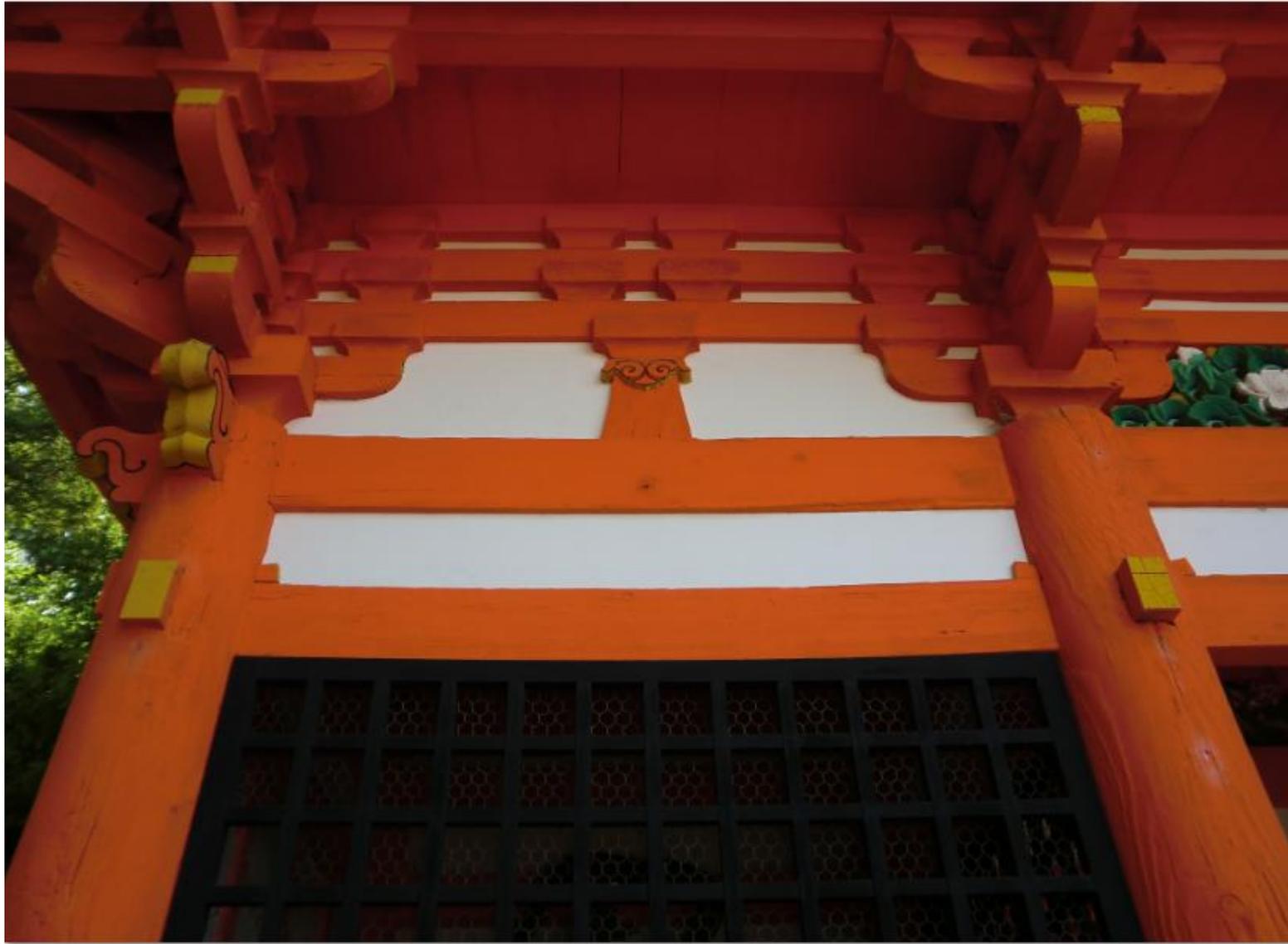
一階の頭貫上には三手先斗拱を組むが、通路側には造り出し大虹梁を架けている。通路の頭貫上には牡丹と菊の彫刻を施した欄間を入れてあるが、これは類例が少ない。二階も間口三間、奥行二間であるが、一階より垂木一支分だけ偏減している。正背面ともに中央に板扉を設け、その他を塗壁としているのは類例が少ない。斗拱は三手先に尾垂木を付け、軒は二軒繁垂木で、妻飾りは三ツ手を置き、虹梁大瓶束となっている。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会

切石礎石の上に円柱を立てている





二階は一階より一丈分だけ偏減している/斗拱は三手先に尾垂木を付けている



更にここを登って進む



右手には日本名水百選に選ばれている山内に湧く三井水の一つ、清浄水がある





六角堂/江戸時代中期建立





← →
本堂 (納経所・二祈祷・二回向受付)
仏殿 (大千手十一面観音像二拝観)



さまざまな石造物がある



これは仏殿

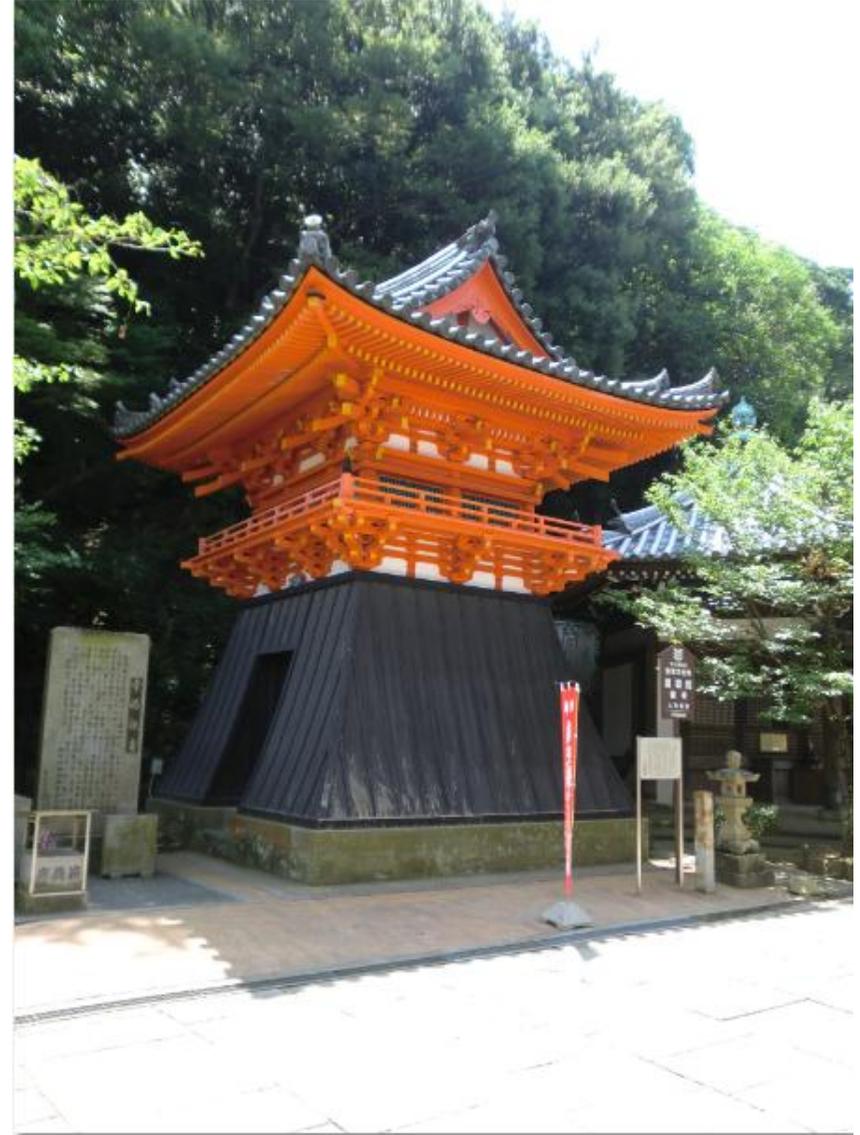


和歌浦湾方向を見る





鐘楼/安土桃山時代建立/重要文化財



重要文化財

護国院鐘楼

明治四十一年四月二十三日 国指定

この鐘楼は、桁行三間、梁間二間の入母屋造、木瓦葺の建物である。

一階は基壇の上に四本の面取角柱を立て、足元を張り出して縦板目板張りの袴腰をつけている。腰組斗拱は三手先とし、その上部に縁を廻らして、周圍に逆蓮柱のある高欄を取り付けている。

二階の柱間は、正面三間、側面二間で、柱間には縦連子窓をはめている。斗拱は二手先に尾垂木付とし、軒は二軒繁垂木で、妻飾りは大斗肘木に虹梁・大瓶束を架け渡し、破風板には鰯鱈魚をつけている。建物の中には梵鐘を釣している。

天正十六（一五八八）年に安部六太郎によって再建されたと伝えられるが、建築様式も桃山時代の特徴をよく示しており、全体に軽快な印象を与える建物である。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会

重要文化財

護国院鐘樓

明治四十一年四月二十三日 国指定

この鐘樓は、桁行三間、梁間二間の入母屋造、本瓦葺の建物である。

一階は基壇の上に四本の面取角柱を立て、足元を張り出して縦板目板張りの袴腰をつけている。腰組斗拱は三手先とし、その上部に縁を廻らして、周囲に逆蓮柱のある高欄を取り付けている。

二階の柱間は、正面三間、側面二間で、柱間には縦連子窓をはめている。斗拱は二手先に尾垂木付とし、軒は二軒繁垂木で、妻飾りは大斗肘木に虹梁・大瓶束を架け渡し、破風板には鏝懸魚をつけている。建物の中には梵鐘を釣している。

天正十六（一五八八）年に安部六太郎によって再建されたと伝えられるが、建築様式も桃山時代の特徴をよく示しており、全体に軽快な印象を与える建物である。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会

前方は本堂/右手は大師堂



大師堂







石足仏





本堂/江戸時代中期建立/和歌山県指定文化財



和歌山県指定文化財（建造物）

護国院本堂（附・須弥壇一基、厨子一基、棟札一枚）

昭和四十九年四月九日指定

金剛寺寺道国院（紀三井寺）は、寺伝によりは奈良時代（宝應元年（七六〇））の創建と伝えられる。

この本堂は空暦九年（二七五九）に建立されたもので、相行五間、扉間五間の入母屋造、正面千鳥破風付、台杉三間、軒唐破風付に礎堂が付け加った本瓦葺きの建物である。正面の廻行二間通りを吹放しの外廊とし、中央三間四方を内廊とし須弥壇を築入、その上に厨子を安置している。

江戸時代末期に造営された建物で、願祥寺院本堂としての特徴をいかになく發揮し、時代を代表する堂々とした風格を示す大雄堂である。総持通りにて建築技法にも鑑み、この時代の紀ノ川流域の寺院建築としては最も優秀な建造物のひとつである。

平成五年三月三十一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会
金剛寺 護国院

The Main Hall of Gokokuin Temple,
the cultural assets designated by
Prefecture of Wakayama.

Gokokuin Temple (Kintokuin), the legend says, was first built here in the 8th century. It is one of among the pilgrimages sacred ground for Buddhists.

Shimono-zukuri, which is a style of temple building, could be noticed by seeing the eaves of the roof jet out into four corners. This main hall was built in 1759.

Looking inside of the hall, there couldn't be seen any wall in the main side, where pilgrims worship. Behind the hall of worship, there is a platform (boudoir) to put an image of Buddha, where the worshiper could to put it in a link.

The building of the temple represents the magnificent and distinctive style of building in the Edo era. Zehonawari, which is a unique building material for the wooden architecture, was used for the structure. This structure, which introduced the superior building technique, is one of the most excellent temple building sources in this district of Ito Tada period.



和歌山県指定文化財（建造物）

護国院本堂（附・須弥壇一基、厨子一基、棟札一枚）

昭和四十九年四月九日指定

金剛宝寺護国院（紀三井寺）は、寺伝によれば奈良時代（宝亀元年（七七〇））の創建と伝えられる。

この本堂は宝暦九年（一七五九）に建立されたもので、桁行五間、梁間五間の入母屋造、正面千鳥破風付、向拝三間、軒唐破風付に後堂が付け加った本瓦葺きの建物である。正面の梁行二間通りを吹放しの外陣とし、中央三間四方を内陣とし須弥壇を据え、その上に厨子を安置している。

江戸時代後期に造営された建物で、順拝寺院本堂としての特徴をいかんなく発揮し、時代を代表する堂々とした風格を示す大建築である。総檜造りで建築技法にも優れ、この時代の紀ノ川流域の寺院建築としては最も優秀な建造物のひとつである。

平成五年三月三十一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会
金剛宝寺護国院

The Main Hall of Gokokuin Temple,
the cultural assets designated by
Prefecture of Wakayama.

Gokokuin Temple (Kimiidera), the legend says, was first built here in the 8th. century. It is one of among the pilgrimage sacred ground for Buddhists.

Irimoya-zukuri, which is a style of temple building, could be noticed by seeing the eaves of the roof jut out into four corners. This main hall was built in 1759.

Looking inside of the hall, there couldn't be seen any wall in the front side, where pilgrims worship. Behind the hall of worship, there is a platform (shumidan) to put an image of Buddha, where the container (zushi) to put it in is laid.

This building of the temple represents the magnificent and distinctive style of building in late Edo era. Zelkova tree, which is a suitable building material for the wooden architecture, was used for its structure. This structure, which introduced the superior building technique, is one of the most excellent temple building remains in this district of late Edo period.









開山堂





多宝塔/室町時代再建/重要文化財



文化財保護
重要文化財
護国院
多宝塔

重要文化財
護国院多宝塔(附 棟札一枚)

明治四十一年四月二十三日 国指定

この仏塔は本瓦葺の多宝塔で、室町時代中期の様式を示している。寺伝によれば、嘉吉元(一四四一)年にそれまであった仏塔が風害で倒壊し、宝徳元(一四四九)年に再建の勧進が行なわれたので、この時期に建てられたものと考えられる。

下層は柱間三間四方、柱は円柱で四方に逆蓮柱付高欄を廻らしている。中央には南向き唐戸を入れ、脇間には花頭窓を配している。内扉は四木の柱(四天柱)に乘込壁を設け、その前面に唐様の須弥壇を据えている。

上層は円柱十二本を円形に建て並べ、周囲は龜腹の上に縁を廻らせ、高欄をしつらえている。斗拱は四手先に尾垂木を入れる。軒は上下層ともに二軒繁垂木で、四隅には風鐸を釣っている。

相輪は鋳鉄製で四隅に宝鏡を張り、風鐸を釣っている。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会

燃やすまい
地球を守る

重要文化財

護国院多宝塔（附 棟札一枚）

明治四十一年四月二十三日 国指定

この仏塔は本瓦葺の多宝塔で、室町時代中期の様式を示している。寺伝によれば、嘉吉元（一四四一）年にそれまでであった仏塔が風害で倒壊し、宝徳元（一四四九）年に再建の勸進が行なわれているので、この時期に建てられたものと考えられる。

下層は柱間三間四方、柱は円柱で四方に逆蓮柱付高欄を廻らしている。中央には両向き唐戸を入れ、脇間には花頭窓を配している。内部は四本の柱（四天柱）に來迎壁を設け、その前面に唐様の須弥壇を据えている。

上層は円柱十二本を円形に建て並べ、周囲は龜腹の上に縁を廻らせ、高欄をしつらえている。斗拱は四手先に尾垂木を入れる。軒は上下層ともに二軒繁垂木で、四隅には風鐸を釣っている。

相輪は鑄鉄製で四隅に宝鎖を張り、風鐸を釣っている。

平成七年三月一日

和歌山県教育委員会
和歌山市教育委員会





手水屋



三社権現と覆屋/左手は春子稲荷



さまざまな石造物



紀三井寺の樟樹/和歌山県指定文化財(天然記念物)



参考ホームページ

<http://www.kimiidera.com/>

<http://www.y-morimoto.com/saigoku/saigoku02a.html>

http://www5a.biglobe.ne.jp/~kazu_san/hyaku_kimiidera.htm

<http://www.uranus.dti.ne.jp/gomi-ka/s02kimiidera.html>

<http://tabitano.main.jp/osaka/8kimii.html>

